

学年・教科・担当者	3年 技術・家庭 家庭分野	安井知香
-----------	---------------	------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	6	3-2 幼児の生活と家族 ・ 幼い頃の振り返り ・ 幼児の体の発達 ・ 幼児の心の発達 ・ 幼児の生活習慣の習得 ・ 子どもにとっての家族	○自分の幼い頃を振り返り、周囲の人との関わりに気付く。 ○幼児の体の特徴について理解できる。 ○幼児の心の特徴について理解できる。 ○幼児の生活習慣の習得について理解できる。 ○子どもを育てる環境としての家族の役割を理解できる。
	7	・ 幼児の生活と遊び	○幼児にとっての遊びの意義について理解できる。
2	8	・ 幼児の生活に役立つ物の製作 ・ 幼児のためのおやつ	○フェルトを使用し、工夫しながら、幼児の喜ぶ物（おもちゃ）を作ることができる。 ○幼児の栄養の特徴を理解したおやつについて <u>考えることができる</u> 。
	9		
	10		
	11		
	12		
3	1	3-3 これからの私と家族	○家族との関わりやこれからの自分の家庭生活について考えることができる。 ○幼児に興味をもち関わり方を考えることができる。
	2		
	3	4-2 環境に配慮した消費生活 ・ エネルギー消費と環境 ・ 持続可能な社会を目指そう	○自分や家族のエネルギー消費が環境に与える影響を理解できる。 ○これからの生活を展望して、環境に配慮した生活を工夫することができる。

評価について	
評価の観点	評価の方法
①生活や技術への関心・理解・態度 生活や技術について関心をもち、進んで実践しようとする。	授業中の観察、ワークシート、レポートなど
②生活を工夫し創造する能力 生活を見直し課題解決を目指し工夫し創造している。	ワークシート、定期テスト、レポート、作品、実習記録カードなど
③生活の技能 生活に必要な基礎的・基本的技術を身につけている。	ワークシート、定期テスト、レポート、作品、実習記録カードなど
④生活や技術についての知識・理解 生活に必要な技術を身につけ生活と技術の関わりを理解している。	ワークシート、定期テスト、レポートなど